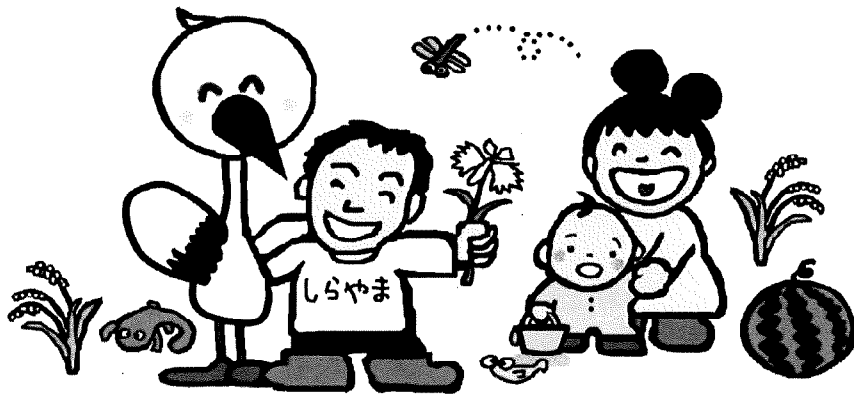


水と緑に恵まれ、自然豊かな

里地、里山に囲まれたいきいきしらやま

第23回

総 会



2023年4月21日（金）午後7時00分

越前市白山公民館 講堂

しらやま振興会

《総 会 次 第》

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞・来賓紹介

4 総会成立宣言

5 議長選出

書記、議事録署名人指名

6 議 事

第1号議案

(1) 2022（令和4）年度事業報告について

(2) 2022（令和4）年度決算及び監査報告について

第2号議案

2023（令和5）年度事業計画及び予算について

7 議長退任

8 副会長あいさつ

9 閉 会

第1号議案

(1) 令和4年度事業報告

<概要>

- 令和4年度は令和3年度（2021年）中に多くの地区民の意見を集約し、各集落、各種団体から選出された振興委員の議論を経て、改定した3カ年振興計画の初年度でありました。今年も新型コロナウイルスの蔓延の影響を受け、年度当初から振興計画に基づく事業が遂行できない事態となりました。地区体育祭をはじめ、夏祭り、文化祭など多くの事業が停止、縮小となりました。そのようなコロナ禍の中、地区民の皆様には心配をおかけしましたが、一部制約を受ける中でも各部は、こども夕涼み会、総合文化祭（敬老会、健康まつり、展示など開催時間縮小し開催）、はたちの旅立ちなどの事業を創意工夫し感染対策を徹底する中、これまでの既成にとらわれない新たな活動を実施しました。
- 市の要請のもと、28年度から、国の介護予防制度の大きな変更でもある住民主体の日常生活支援推進総合事業（地域支え合い推進事業）に取り組んでいます。介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型住民サービスB型【サポートしらやま】が平成29年11月1日に設立、翌日から電話当番を配置し、受付相談に応じ、11月末から家事支援サービスを開始、令和2年度には、病院や買い物送迎サービスも8月から開始しました。さらに、令和3年度は、民生児童委員と「サポートしらやま」会員で構成する新たな地域福祉支援協議会「白山地区地域福祉支援協議会」を令和3年12月16日に設立し、当協議会が令和4年度の敬老会をはじめ地域福祉の充実に努めました。
- 近年の少子高齢化の進行に伴い、白山地区の人口は減少しており、その大きな要因の1つとして、若い世代や子育て世代の転出があります。子育て世代の支援については、8年前から「しらやま学童保育事業」に取り組んでいます。子どもがますます減少することが予想されることから、大人数で遊び、集う体験が困難になり、子どもたちを取り巻く環境整備が喫緊の課題となっております。さらに、当地区はJR武生駅等から10キロ以上の遠隔地にあるため、高校生の通学においては保護者の負担が相当大きく、子育て世代の転出の要因にもなっています。そのため、負担の軽減策も課題となっております。今、地区がおかれている状況と課題を共有し、課題解決に向けて、取り組みを充実させるには、若者の意見を取り入れることが重要と考え、仁愛大学と連携し大学に出向き、地区の現状と課題、地域の宝などをレクチャー、大学の授業の一環として学生が興味を示した項目をインタビュー形式で、地域の担当者を招き、学生が調査を実施しました。

次年度以降、取りまとめられた調査結果を基に学生による地区内外のアンケート調査を実施し、人口減少、子育て世代の支援策について議論を深める予定です。
- しらやま学童保育事業は8年が経過しましたが、小学校児童が減少する中でも学童保育児童数は伸び続けています。土曜保育も継続して行っています。当事業は、地域の子供を地域の大人がお世話するという市内で、初めての取り組みが、各方面からも注

目されています。

- 福井県の委託事業であるコウノトリ飼育事業も日々地道な取り組みですが、飼育員の努力もあり、兵庫県から預かっているコウノトリペアも元気に生活し、飼育ケージの隣にある中野町人工巣塔ペアは、5年連続産卵しましたがヒナ誕生しませんでした。しかし、別の安養寺町人工巣塔野外コウノトリペアが4年連続で産卵、ヒナ誕生、昨年6月上旬、3年連続で3羽が巣立ちました。
- 当会が主導して発足した、エコ・グリーンツーリズム「水の里しらやま」は7年が経過し、歩みを大きく進展させています。令和元年6月に本格オープンしたふるさと茶屋「白山さんち」の農家レストラン、カフェでは、新たなメニュー健康長寿「ぼっかけ飯」を提供するとともに、農産物販売「青空マルシェ」に取り組みました。また、農家民宿の許可を取り、県外からの教育旅行を受け入れています。
- 北陸新幹線県内開業を控え、グリーンツーリズムやコウノトリをシンボルとした農産（加工）品のブランディングを進める越前市と公共温泉施設「湯楽里」の指定管理者であるイワシタ物産、白山地区3団体（しらやま振興会、エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま、水辺と生き物を守る農家と市民の会）の5者で、「食と農及びエコ・グリーンツーリズムに関する連携協定」を令和4年7月29日に締結しました。早速、8月6日、7日（土、日）には湯楽里でのフリーマーケットにて、しらやま西瓜の販売が行われました。今後、連携してコウノトリをシンボルとした自然環境、生き物を育む農と食、体験、旅行等を都市住民に提案、誘客を行います。
- 本年度白山地区区長会が要望した吉野瀬川ダム建設に係る周辺整備について、以前から地域の宝として整備に努めてきた「勝蓮花の滝周辺整備」を地域の意見を取り入れ、来年度から進めるとの回答が吉野瀬川ダム事務所からありました。

<各種会議>

【市自治連合会・事務局等会議】

月 日	活 動 内 容
5月21日	越前市自治連合会総会
5月21日	第1回事務局長会議
5月25日	自治連合会第1回幹部会
6月17日	自治連合会第2回幹部会
7月26日	2022地域ミーティング
10月7日	第2回事務局長会議
12月20日	第1回理事会

【各種事務局会議】

月 日	活 動 内 容
4月8日	新旧運営委員会
4月9日	振興会監査
4月22日	第22回 振興会総会
4月28日	各部四役と事務局会議
5月31日	歴代会長会
6月7日	第1回運営委員会
6月8日	公民館耐震工事説明会
6月21日	福祉ネットワーク
7月28日	振興会 仁大生と打ち合わせ
9月7日	第2回運営委員会
10月27日	振興会 仁大生と打ち合わせ
11月10日	振興会 仁大生と打ち合わせ
11月11日	生活支援事業視察研修（愛知県大府市）
12月21日	第3回運営委員会
3月22日	第4回運営委員会

<各専門部報告>

【ふるさとふれあい部】

- さぎ草展 実施月日：2022年8月11日（木）～13日（土）
今年会場白山小学校安養寺分校に移し、さぎ草王国の人達が丹精こめて育ててきた「さぎ草」の展示を行い、来場した方に可憐な花を觀賞していただきました。
- 白山地区総合文化祭 実施月日：2022年10月30日（日）
コロナ禍の中、敬老会と健康まつりとの合同で3年ぶりの開催となりました。
ただ、コロナの影響ありバザーやカフェは実施できませんでしたが、水の里の協力を得て「手打ちそば」を楽しむことが出来ました。
そのほか、芸能発表では歌謡ショー、ダンス、鼓隊演奏や民謡などの他、お楽しみ抽選会も行いました。
- 冬ものがたり 実施月日：2023年2月5日（日）
今年晴天に恵まれての開催となりました。会場は雪にも恵まれ、子ども達は雪だるま作りやソリでの雪遊びを楽しみました。また、豚汁や焼きおにぎりなどの食も楽しんでもらえました。

太陽の広場さくら祭り（4月）、しらやま夏まつり（8月）及び金華山秋の収穫祭（11月）につきましてはコロナ禍のため開催を中止させていただきました。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月17日	第1回ふるさとふれあい部会	8名
8月24日	四役会	4名
9月1日	第2回ふるさとふれあい部会	10名
9月20日	第1回白山地区総合文化祭実行委員会	38名
10月6日	第2回白山地区総合文化祭実行委員会	32名
10月29日	文化祭前日準備	70名
10月30日	白山地区総合文化祭	380名
2月5日	冬ものがたり	120名

【自然環境部】

白山地区里地里山の保全再生や自然景観の美化を最優先に、人も生物も元気が出る地域づくりを目指して活動してきました。

- 白山小学校・・・田植え&稲刈り
田植えは、5月25日に児童・教職員・保護者併せて30名ほどで泥に足元をすくわれ悪戦苦闘しながらも行われました。また稲刈りにおいては、9月8日に生徒・教職員・

父兄併せて30名ほどで 黄金色に実った稲を鎌で片手に慣れない手作業による収穫を行いました。

●花いっぱい運動

プランターに花植え～各町内に配布し、町内の彩りに花を添えました。

●不法投棄パトロール

自然豊かな 白山地区にも、この課題は多数の町内にありました。今後は毎年この活動を実施し、少しでも不法投棄がなくなるようにパトロールを行っていきます。また、引き続き、パトロールのみでなく、不法投棄回収にも努めてまいりたいと思います。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月25日	田植え体験学習…白山小	1名
6月25日	花いっぱい運動部会	10名
6月25日	四役会	4名
9月8日	稲刈り体験学習…白山小	1名
10月16日	不法投棄パトロール	5名
3月26日	四役会	4名
	老人クラブ草刈り（公民館周辺）年3回	
	町内花壇整備（安養寺、中野、都辺・上杉本、下黒川）	
	里地里山整備（若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水）	

【福祉健康部】

白山地区の人々が、長寿社会のなかで、運動・食生活・親睦を通じて元気で豊かな日々を過ごされるように、手助けをしたいと考え活動しました。

●三歳児虫歯のない子の表彰

今年度、8名の「三歳児虫歯のない子の表彰」を行いました。

●健康まつり

文化祭と同時開催で行われた健康まつりでは、体力測定と健康相談・白山地区スポーツ協会のポッチャ、運動普及推進委員会によるフレール体操、食生活改善推進委員会による生涯骨太事業や大豆メニューの普及活動の推進を行いました。

●配食サービス

1人暮らしの高齢者を対象に、民生委員の協力のもと個々のお宅に配布をしながら日々の健康・生活を見守りました。地域福祉協議会に委託し、水の里しらやまといそべ魚店にお弁当作りを依頼しました。

●健康ウォーク

11月6日に公民館と共催で「健康ウォーク in しらやま」を行いました。
公民館を出発し敬覚寺・小泉邸・白山神社巡りをしました。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月14日	第1回四役会	4名
6月17日	第1回部会	17名
6月21日	福祉ネットワーク会議	40名
7月15日	フレイル予防体操①	10名
8月19日	フレイル予防体操②	11名
8月21日	第2回四役会	4名
9月2日	第2回部会	14名
9月16日	フレイル予防体操③	12名
9月21日	福祉支援会議協議会会議	16名
10月9日	第3回四役会	4名
10月21日	フレイル予防体操④	12名
10月30日	むし歯のない子の表彰	8名
10月30日	健康まつり	42名
11月6日	健康ウォーク	17名
11月6日	西部地区体育振興球技大会	8名
11月13日	分団対抗秋季大会	50名
11月16日	配食サービス(1回目)30食	6名
11月18日	町内つどい代表者会議	16名
12月21日	配食サービス(2回目)30食	6名
12月21日	友愛訪問(独居高齢者慰問品配布)	8名
1月17日	第4回四役会	4名
1月18日	配食サービス(3回目)30食	6名
2月15日	配食サービス(4回目)30食	6名
3月12日	越前市赤十字奉仕団白山分団総会	22名
3月15日	配食サービス(5回目)30食	6名
3月19日	第5回四役会	17名
3月23日	老人クラブ総会	50名
3月30日	第3回部会	13名
通年	はつらつ教室(月1~2回)	

【しらやまっこ育成部】

- ① 白山で生まれた子供たちが、地区の皆様の協力のもとすくすくと育つように
- ② 子供たちが、白山に深い愛着をもってもらうように
- ③ 地区内の子も、地区外の子も白山地区をより知ってもらうように

上記の理念のもと、活動を計画しました。しかし、新型コロナウイルスのため、一部計画を変更して、次の事業を行いました。

●地区間交流事業

9月に越前市と協力して、令和4年度同様、「SATOYAMA親子レンジャー」「ザリガニ釣り大会」を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止にしました。

●合宿通学

今年も、新型コロナウイルス感染防止のため、食事等ができないという制限のもと、10月29日に、白山小4・5年生を対象に、合宿通学事業を行いました。「ごはん塾」と「魚のさばき体験」を行いました。「魚のさばき体験」は白山駐在所の松木巡査の指導のもと、慣れない手つきで、魚をさばきました。また、自分で薪をわって、火付けをして、お米を洗米し、竈でのご飯炊きをしました。初めての竈体験の子ども達が多く、炊き上がったつやつやのごはんを見ると、目が輝いておりました。

最後は、自分でさばいた魚を焼いて、保護者の方と一緒に、美味しくいただきました。

●はたちの旅立ち

1月8日に、新型コロナ対策を重点的に行い、3年ぶりに白山公民館で行いました。新成人15名のうち、12名が参加し、白山小、五中の担任の先生を招いて、昔話に花を咲かせました。また、しらやまのふるさと記念品として、コウノトリ呼び戻す農法米・かたかた・白山ポークを全員にプレゼントしました。飲食はできませんでしたが、新成人の思い出に残ったものになったと思います。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月25日	第一回部会	14名
6月16日	合宿通学 第1回打ち合わせ	8名
9月22日	合宿通学 第2回打ち合わせ	8名
10月20日	合宿通学 第3回打ち合わせ	9名
10月29日	合宿通学	30名
11月17日	はたちの旅立ち 第1回打ち合わせ	4名
1月8日	はたちの旅立ち	20名
3月29日	第二回四役会	4名

【安全防災部】

本年も新型コロナウイルス感染症の終息が見えないなかで、地区を代表する行事も中止となり、防犯隊、交通安全協会によります交通整理、会場警備は地区総合文化祭及びしらやま冬ものがたりのみ出場している状況です。

交通安全協会主催の安全運転者講習会が中止となるなかで、今年は11月6日（日）に杓掛町バス停付近の県道で交通安全茶屋を開催し、交通安全を訴えました。

当日は白山駐在所の警察官に交通整理を依頼し、しらやま学童クラブの方に協力を頂き、利用している児童の手作りによります交通安全標語をコースターに張り付けたキーホルダーや安全運転チラシなどを通行する運転手に手渡しで配りました。

また、3月5日（日）には何年か振りに全地区民を対象とした防災訓練（各町内の避難場所）を実施し、その後、避難状況を地区拠点施設（地区公民館）に報告、参加者を限定していこい館多目的ホール及び五中体育館で市役所、中消防署から講師を招いて、各種体験等に参加頂きました。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月10日	三役会	5名
5月27日	第1回安全防災部会	11名
8月30日	第2回安全防災部会	10名
11月 6日	交通安全茶屋	17名
11月30日	地区文化祭協力	10名
2月 5日	しらやま冬ものがたり協力	2名
2月17日	第3回安全防災部会	11名
3月 5日	白山地区防災訓練	64名
年間を通して	○ 出前講座推奨 ○ 子ども安全見守り活動 ○ 防犯パトロール	

【広報部】

令和4年度も、広報紙の発行や越前しらやま SATOYAMA スタジオの放送を定期的に行ったほか、年度後半に復活した各種行事の撮影や取材などを行いました。

広報紙については、しらやま振興会広報紙と公民館報を兼ねた「山干飯の里しらやま」を月1回のペースで発行し、振興会や地区の行事、講座案内のほか、白山つれづれ記、駐在所からのお知らせ、診療所案内など地区に密着した内容を掲載してきました。これらのバックナンバーは市のホームページからもPDFで閲覧可能です。

2013年（平成25年）に放送開始した「越前しらやま SATOYAMA スタジオ」は、たんなん夢レディオ（79.1MHz）での月1回（第4日曜日13:00～14:00）のラジオ放送に加え、動画投稿サイトYouTubeでも配信しています。今年度の主な内容として、4月10日には若須岳登山にチャレンジし、整備された登山道を撮影・コメントしながら登山し、山頂ではド

ローンによる空撮を行いました。また仁愛大学の学生が演習授業として、しらやまスタジオにインタビューを行ったことを受け、11月21日にはスタッフが仁愛大学にお邪魔して学生さんたちに逆取材を行いました。

その他の活動として、ほたるカフェ、地区文化祭、はたちの旅立ち、冬物語、防災訓練などの主要行事での写真撮影や、振興会ホームページの更新を行ってきました。

第157号 2022年11月21日発行

山千飯の里
しらやま

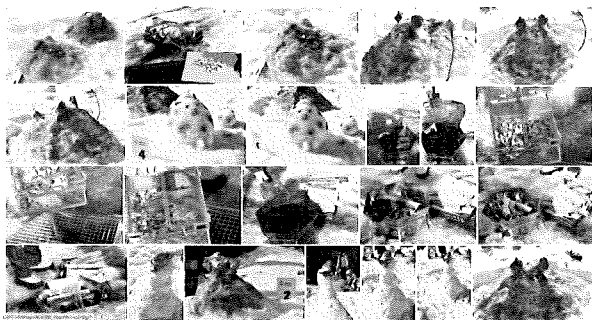
〒931-8604 越前市山千飯
TEL 29-46185・FAX 29-26074
s-shirayama@es.tn.nu.jp
shirayama.koccitychizen.lg.jp
http://www.eschizen-shirayama.com

白山市区の人目
〒924-8604
人口 1,400人
男 554人
女 846人
93.1年10月1日現在

文化祭3年ぶり完全開催

しらやま振興会

今年度はコロナ禍的の体制に戻り、文化祭・敬老会・健康まつりを同日開催します！
詳細はプログラムをご覧ください。
←文化実行委員会 会報の様子

#155 2022年11月21日（収録）越前しらやま Satoyamaすたじお【しらやまスタジオ】

2022年度(令和4年) しらやま振興会・各種団体 年間スケジュール実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
れ ふ あ い さ と ふ	桜まつり(中止)	部会(17)	夏まつり第1回実行委員会(中止) 盆踊り練習会(中止)	夏まつり第2回実行委員会(中止)	夏まつり(6:中止) さぎ草風(7~15)	文化祭第1回実行委員会(20) 部会(1)	文化祭第2回実行委員会(6) 文化祭(30)	金華山収穫祭(13:中止)	しらやまものがたり実行委員会		しらやまものがたり(5)		
福 祉 健 康 部		地区体育祭(29中止) 4役会(14) 食生活改善推進員会総会(1) サポートしらやま総会(20) 地域福祉支援協議会総会(26)	市民体育大会開会式(26) 部会(17) 福祉ネットワーク会議(21)	市民体育大会(7月~8月)		部会(2) 地域福祉支援協議会(21) 日赤救急防災講習会(10) 介護予防教室(16) 四役会(中旬)	部会(29) 敬老会(30) 虫歯のない子の表彰(30)	分団対抗秋季大会(13) 西部地区体育振興球技大会(下旬) 生活支援推進事業先進地視察研修(11) 健康ウォーク(6) 介護予防教室(21) 配食サービス(16) つどい代表者会議	赤十字:友愛訪問 介護予防教室 配食サービス(21)	介護予防教室 配食サービス(18)	味噌づくり(4) 冬季市民大会(5) 分団対抗冬季大会(12) 認知症講座 介護予防教室 配食サービス(15)	介護予防教室 配食サービス(15)	はつらつ教室(毎月第3日曜日、10~3月は第4日曜も開催) 町内いきいきサロン(10サロン) 食改:生活習慣病予防食料理講習会 スガ協便り発行(年4回)
こ し ら や ま 部		部会(25) お茶クラブ(30)	合宿通学第1回実行委員会(16) お茶クラブ(13.20)	子育て広場(中止) ふれあい交流会(中止)	すいかカップ(7:延期) 子ども夕涼み会(6)	合宿通学第2回実行委員会(22) 地区間交流(上旬) お茶クラブ(12)	部会(20) お茶クラブ(31) 合宿通学(29)	部会(17) はたちの旅立ち打合せ(17) すいかカップ(6) お茶クラブ(14.28) 親子ビザづくり教室	子ども会クリスマス会(3) 子ども会卓球教室(4) お茶クラブ(19)	はたちの旅立ち(8) タイムカプセル依頼 お茶クラブ(30)	お茶クラブ(13)		学童クラブ活動支援
安 全 防 災 部	桜まつり交通整理・警備(中止)	体育祭警備・交通安全啓発運動(中止) 4役会(17) 部会(27)		カーブミラー磨き(3) 防災看板点検・修理	夏まつり交通整理・警備(6:中止) 4役会(30)		運転者講習会(中止) 子供安全見守り活動 敬老会交通整理・警備(30)	金華山収穫祭交通整理・警備(13:中止) 交通安全茶屋(6)	年末特別警戒 4役会(15)		冬ものがたり交通整理・警備(5)	地区防災訓練(5)	下校時ハトロール 防犯ハトロール 防災出前講座(随時)
広 報 部	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)		広報紙発行(15)	広報紙発行(14)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	SATOYAMAスタジオ(毎月第4日曜1時間)
自 然 環 境 部		小・田植え(25) 公民館周辺草刈り(19)	四役会(25) 花いっぱい運動 プランター花苗植え(25)	外来種駆除(2) 河川環境整備(中旬) 公民館周辺草刈り(28)		小・稲刈り(9)	公民館周辺草刈り(18) 環境ハトロール(16) 部会(上旬)						コウノトリ飼育業務 住民参加の花壇づくり(4町内) 里山里水整備(天城山、西部広域林道、解雷ケ清水、勝蓮花の滝)
事 務 局	監査(9) 運営委員会(8) 四役会(13)振興委員へ総会議案事前配布 総会(22) 部長・事務局会議(28)	各種団体代表者会議(19) 自治連合会総会(21) 歴代会長会(31)	第1回 運営委員会(7)	地域ミーティング(26)		第2回 運営委員会(7)	市監査説明(4,7)	男女共同参画事業講演会 議員と語る会	公民館・いこい館大掃除(17) 第3回 運営委員会(21) カレンダー発行(15)			運営委員会(22)	カレンダー写真撮影
特 別 事 業													
水 の 里	キャンプフェス(2,3)	総会(22)	ほたるカフェ(11,18)		音楽イベント 子ども夕涼み会(6)				ミニ門松づくり(24-25)	味噌づくり教室(2回)	しらやまものがたり(5)		しらやまキッチン事業 ふるさと茶屋「白山さんち」運営 みどりの村・太陽広場施設管理
各 種 団 体 等	小・中 入学式(7)	小学校体育会(15)		子ども会キャンプ(中止) 日赤・介護講習会 小・中 終業式(20)	小中・資源回収(28)	中・体育祭(10) 中・文化祭() 区長会・慰霊祭(24)	小・学習発表会(15) 小・有価物回収	小・学校公開(9) 小・マラン大会(1) 中・学校公開 老C・SMボーリング大会 共同募金	小・中 終業式(23)	子ども会・卓球大会 市成人式(8) 小・中 始業式(10)	小・学校公開(10) 小・細跳び大会(10)	小・中有価物回収(4) 老人C総会(23) 小・卒業式(16) 中・卒業式(10) 小・中 終業式(24)	

(2)令和4年度決算報告及び監査報告

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
繰越金	1,093,453	1,093,453	0	1,093,453	前年度繰越金
市交付金	4,254,000	4,765,000	511,000	4,765,000	基礎事業2,407千円（一般防犯灯電気料交付金額100千円、 狭隘道路除雪交付金額578千円、社会教育講座事業140千円含む） 協働事業 2,358千円
	206,000	206,000	0	206,000	河川環境づくり交付金
	215,000	215,000	0	215,000	越前市福祉推進員対策事業:社会福祉協議会
	60,000	60,000	0	60,000	青少年健全育成
	0	0	0	0	介護予防事業
市委託金	200,000	24,000	-176,000	24,000	市合宿通学事業委託料(宿泊が無くなったため)
	720,000	720,000	0	720,000	生活支援推進事業(60千円×12ヶ月)
地区区長会交付金	2,500,000	2,000,000	-500,000	2,000,000	
地域福祉活動協力金	150,000	154,000	4,000	153,926	各町内より
事業収入	40,000	41,000	1,000	40,650	事業参加費
雑収入	50,000	437,000	387,000	436,479	貯金利息、コピー代、寄付、除雪機保険金
合計	9,488,453	9,715,453	227,000	9,714,508	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
事務局					
一般防犯灯電気料金補助	100,000	100,000	0	100,000	一般防犯灯電気料交付金
狭隘道路除雪事業	67,000	580,000	513,000	579,430	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	300,000	-150,000	300,000	セミハード事業
事務局運営事業	1,100,000	1,584,000	484,000	1,583,866	会議費・役員費・消耗品費・備品費・リース料・印刷製本費・ 保険料・負担金・除雪機修繕他
しらやまPR事業	500,000	967,000	467,000	966,133	チラシ、パンフレット、カレンダー作成、しらやまファンクラブ、 地区内案内看板新設・修繕等
小計	2,217,000	3,531,000	1,314,000	3,529,429	
基礎事業合計	2,217,000	3,531,000	1,314,000	3,529,429	

【協働事業】

単位:円

事業名	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
ふるさとふれあい部					
地区内外交流の促進	0	0	0	0	しらやま夏まつり(中止)
	300,000	347,000	47,000	346,929	文化祭
	0	350,000	350,000	350,000	太陽の広場さくら祭り(R5年度分前渡金)
	150,000	146,000	-4,000	145,555	さぎ草展
	0	0	0	0	金華山収穫祭(中止)
	50,000	84,000	34,000	83,042	しらやま冬ものがたり
地区の歴史文化を継承	40,000	20,000	-20,000	20,000	郷土の歴史・芸能・文化の伝承事業
小計	540,000	947,000	407,000	945,526	
自然環境部					
継続的な自然環境の保全	10,000	9,000	-1,000	8,553	環境パトロール
	10,000	0	-10,000	0	外来種駆除活動
	300,000	266,000	-34,000	265,912	里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、磐雷ヶ清水、勝蓮花の滝)
	20,000	20,000	0	20,000	河川環境美化活動
自然体験を通じた自然との共生	80,000	3,000	-77,000	3,000	生き物調査・自然体験・環境学習
生活環境美化の推進	71,000	98,000	27,000	97,020	公民館周辺清掃作業(老人クラブ)
	80,000	65,000	-15,000	64,333	住民参加の花壇づくり(各町内、さぎ草公園)
	35,000	25,000	-10,000	24,364	花いっぱい運動
小計	606,000	486,000	-120,000	483,182	
福祉健康部					
学習と体験を通じた健康増進	15,000	18,000	3,000	17,289	健康ウォーク
	70,000	58,000	-12,000	57,472	健康まつり(3歳児虫歯のない子表彰ほか)
	30,000	23,000	-7,000	22,011	健康21学習
	20,000	9,000	-11,000	8,466	生活習慣病予防食の推進(食生活改善推進委員会)
	50,000	43,000	-7,000	42,395	介護予防教室
高齢者が活躍する地域の創生	380,000	181,000	-199,000	180,024	敬老会
	40,000	40,000	0	40,000	いきいきサロン10団体
	90,000	118,000	28,000	117,580	独居老人の配食サービス(5回)
	30,000	29,000	-1,000	28,500	友愛訪問、施設慰問(日赤奉仕団)
	132,000	175,000	43,000	175,000	福祉推進員活動費・町内福祉連絡会事業費
	720,000	738,000	18,000	737,743	生活支援推進事業
	20,000	20,000	0	19,400	はつらつ教室(運動普及推進委員会)
	10,000	20,000	10,000	19,140	災害時要支援者対応
地区住民の体力増進	300,000	312,000	12,000	311,548	地区体育祭(中止)、スポ協たより
	400,000	47,000	-353,000	46,988	各種競技の普及促進
	90,000	195,000	105,000	194,924	市民体育大会・各種大会選手育成
小計	2,397,000	2,026,000	-371,000	2,018,480	
しらやまっこ育成部					
青少年の健全育成	50,000	27,000	-23,000	26,221	しらやまっこ広場(子供会活動支援)
	200,000	29,000	-171,000	28,187	寄宿通学(縮小)
	45,000	42,000	-3,000	41,030	タイムカプセル(小学6年生、20歳、30歳)
	20,000	27,000	7,000	26,660	スポーツ少年団活動支援
	10,000	0	-10,000	0	一行詩
	60,000	43,000	-17,000	42,829	卒業記念品(こども園、小・中学校)、PTA永年活動表彰
	50,000	0	-50,000	0	地区間交流活動「ようこそ白山」(中止)、小中学校PTA旅立ちの贈り物
児童福祉の充実	10,000	0	-10,000	0	子育て広場(未就学児親子活動)(中止)
	150,000	352,000	202,000	351,535	学童クラブ支援
	80,000	28,000	-52,000	27,927	子ども教室活動
青年活動の推進	97,000	97,000	0	96,239	子ども夕涼み会
	150,000	126,000	-24,000	125,709	はたちの旅立ち
小計	922,000	771,000	-151,000	766,337	

事業名	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
安全防災部					
交通安全・防災・防犯・防火活動の強化及び各町内間の連携の強化	70,000	45,000	-25,000	45,000	交通安全指導・イベント時の交通整理(安全協会)
	150,000	127,000	-23,000	126,968	防災訓練、防災機器管理
	50,000	0	-50,000	0	防犯防災看板維持点検
	150,000	148,000	-2,000	148,000	地区内パトロール・イベント時の雑踏警備(防犯隊)
	60,000	62,000	2,000	61,163	子ども安全見守り
	20,000	0	-20,000	0	防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)
	10,000	11,000	1,000	10,560	町内別避難者マップ作成と更新
小計	510,000	393,000	-117,000	391,691	
広報部					
効率的な地域情報の発信	450,000	396,000	-54,000	395,750	地区広報紙発行(印刷、配布、用紙 他)
	140,000	133,000	-7,000	132,538	HP管理(更新作業)
	230,000	298,000	68,000	297,063	SATOYAMAスタジオ運営
小計	820,000	827,000	7,000	825,351	
協働事業合計	5,795,000	5,450,000	-345,000	5,430,567	

【特別事業】

単位:円

事業名	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
特別事業合計	0	0	0	0	

全会計集計の部

【収入合計】

単位:円

項目	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	
前年度繰越金 ②	1,093,453	1,093,453	0	1,093,453	
市交付金	4,735,000	5,246,000	511,000	5,246,000	
自己財源	地区区長会交付金	2,500,000	2,000,000	-500,000	2,000,000
	地域福祉活動協力金	150,000	154,000	4,000	153,926
	事業収入	40,000	41,000	1,000	40,650
	雑収入	50,000	437,000	387,000	436,479
小計 ③	2,740,000	2,632,000	-108,000	2,631,055	
市委託金	920,000	744,000	-176,000	744,000	
合計 ①	9,488,453	9,715,453	227,000	9,714,508	

【支出合計】

事業集計	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額
基礎事業	2,217,000	3,531,000	1,314,000	3,529,429
協働事業	5,795,000	5,450,000	-345,000	5,430,567
特別事業	0	0	0	0
合計	8,012,000	8,981,000	969,000	8,959,996
予備費	1,476,453	734,453	-742,000	754,512
総合計	9,488,453	9,715,453	227,000	9,714,508

自己財源率 30.52% 自己財源比率は20%以上

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

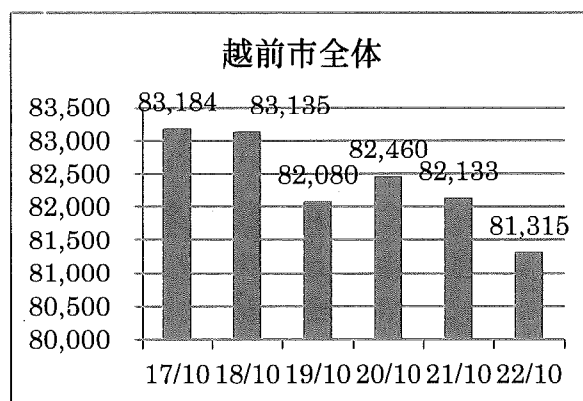
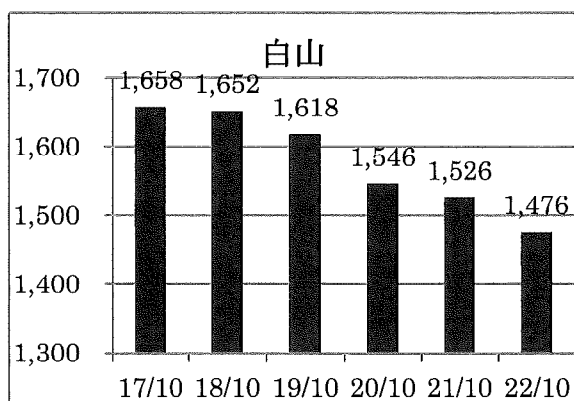
収入済額		支出済額		(次年度 繰越金)
9,714,508	-	8,959,996	=	754,512

第2号議案

2023（令和5）年度事業計画（案）

〈全体として〉

- 当地区は、緑と水に恵まれ、全国4箇所の「里地里山保全再生モデル事業」の実施地域に指定され、「日本の里山100選」にも選ばれているなど、懐かしい日本の原風景が保全されている地区です。しかし、少子高齢化が進み、若年層を中心として地区外への流出が進んでいます。
- 2017年（H29）年から2022年（R4）の5年間において182人、約11.0%の減少で、市内17地区において最大の減少率です。市全体の減少率は約2.25%です。子育て世代を中心として、白山地区から他地区への転居が多い状況です。



- 前述したことをしっかり踏まえ、令和3年度に改定した自治振興計画に基づき、2022年度事業計画を事務局、各専門部において取り組みます。
新型コロナウイルスが5類のインフルエンザと同等の扱いとなり、新型コロナ以前のような制限が無い状態を取り戻しつつありますが、今しばらくは、地域全体での取り組みが制限されることとなります。ウイズコロナ時代の新しいライフスタイルを取り入れ、これまで以上に地域全体で支える地域づくりを推進します。とりわけ、人口減少とどう向き合っていくのか議論し、持続可能な地域づくりに向けて地域の皆様と共に取り組みを進めてまいります。
- 後継者が育っているかという視点からも事業を行うことが重要です。振興会を実際に動かすスタッフの中に、次世代を担うことを期待される方々（40～50歳代）が、どれだけ関わっているのかを意識しながら事業を進めるとともに、特に、青年層（15～30歳代）を中心とした若者が各部イベントに参画するよう、本年度も後継者育成に取り組みます。
- 振興会発足以前から各種団体が取り組んできたことを毎年精査し、取り組んできているところですが、不足している議論は事業を行いながら補い、地区民の納得のいく事業にしていく必要があります。

- 特徴のある事業・取り組みも多くありますが、何のためにやるのか、その目的は今の時代に合ったものなのか、地区民が求めているもののかなど、点検を行うとともに、事業のスクラップアンドビルドを行う議論を進めます。
- このように当地区には、強みもあれば弱みもあります。強みを活かし、弱みを克服する取り組みが求められています。先人が残してくれた山干飯の里を、今度は、私たちが自分の子供や孫たちに残していかなければなりません。
- 当会は、地域全体の運営に関わる合意形成と計画づくりそして実践を行う自治組織です。集落ごと、分野ごとに細切れにされている多種多様な需要や資源をまとめ、新たな持続性・収益性を生み出す事業や仕組みづくりの展開を担う組織です。当会には、定住と循環を支える複合的な組織・人材・拠点・ネットワークの仕組みづくりが求められています。
- 公民館周辺の美化活動、各集落でのサロン活動など、いきいきシニアクラブ（老人クラブ会員数300余名）がコロナ禍の中活発に活動しています。
- 地区内の地域福祉推進については、市の要請のもと、平成28年度から、国の介護予防制度の大きな変更でもある住民主体の日常生活支援推進総合事業（地域支え合い推進事業）に取り組んでいます。介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型住民サービスB型【サポートしらやま】が平成29年11月2日からサービスを開始しています。

また、この組織を支える支援員が不足している事や、集落ごとの町内福祉連絡会、地区福祉ネットワーク会議とうまく連動していないこともあるため、越前市地域福祉計画に基づき令和3年12月16日に設立した新たな地域福祉推進団体「白山地区地域福祉支援協議会」において、誰もが助け合い支え合う地域を目指すため、地域福祉の取組を進めます。

- これまで取り組んできたエコ・グリーンツーリズム事業については、推進団体「水の里しらやま」を発足させ、8年が経過しました。この取り組みは、前述した新たな持続性・収益性を生み出す事業組織の一例となっています。2019年6月からは空き家を活用した福井ふるさと茶屋事業「白山さんち」で長年の夢であった地元産の農産物販売や農家レストラン、農家民宿等本格営業をスタートしました。地区内外の人々との交流と協働により、さらなる事業展開が期待でき、当会としても、連携した取り組みを行います。
- 令和4年7月29日に締結した「食と農及びエコ・グリーンツーリズムに関する連携協定」に基づき北陸新幹線県内開業を控え、越前市と公共温泉施設「湯楽里」の指定管理者であるイワシタ物産、白山地区3団体（しらやま振興会、エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま、水辺と生き物を守る農家と市民の会）の5者と連携してコウノトリをシンボルとした自然環境、生き物を育む農と食、体験、旅行等を都市住民に提案、誘客を行います。

しらやま自治振興計画書

1. 計画の期間

2022年度から2024年度（3ヵ年間）

2. 地区の現状（地域の地理的条件や生活環境などの特色や自治振興事業を開始して変化したこと、しなかったことなど）

- 1) 若い世代の流出が続くなど、依然として人口が減少し、少子高齢化が進行し、一人暮らし高齢者世帯の増加が進んでいる一方、元気な高齢者と共に、幅広い年代が各種団体、各種活動において活躍している。
- 2) 自然環境保全を重視した農林業を継続的に行ってきたことにより、豊かな里山景観が保持されているが、農林業人口が減少し、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大などもあり、農林業の衰退が懸念されている。
- 3) 希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生する取り組みを数多く行っているが、地域全体への実感できる波及効果が見えていない。
- 4) 振興会発足15年を超え、振興会活動は地区民への定着も図られつつあるが、課題も残されている。しかし、発足当初から、女性役員の割合が市の目標である40%を超えており、地域活動への女性の進出が定着してきている。

3. 地区の課題（地区が今後改善していくべき課題とその理由を代表的ないくつか）

- 1) 人口減少に歯止めをかけ、魅力ある地区を作る。
- 2) 豊かな自然環境を活かし、住民が生き生きと暮らせる地区を作る。
- 3) 住民自らが課題解決に向け、行政、各種団体等と協働し、企画・実行する体制を強化する。
- 4) 豊かな自然環境を背景とし、移住交流の拡大を図る。

4. 地区の将来像（地区が将来どうなることを望んでいるか、何に向かって前進するかなど）

- 1) 希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生しながら、多様な人々が参加、定住し、活躍したくなるような地区を目指す。
- 2) 子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る。
- 3) 地区民が積極的に参加したくなるような事業を企画し、多文化共生を推進するとともに、地区内外交流を促進する。
- 4) 健康づくりを促進し、住民が健康で心豊かに暮らせる地区を目指す。
- 5) 地区の実情に即した交通安全、防災、防犯、防火体制を確立し、自助共助の精神を重んじ、安全安心地区を目指す。
- 6) 情報をわかりやすく提供するとともに、SNS等を活用し、地区内外に活動情報等を発信し、「しらやま」を広く宣伝する。

5. 地区の目標（地区の今後3年間のキャッチフレーズ、又は各部の重点目標）

【水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま】

6. 地区の基本方針（今後3年間に、重点を置く事業のテーマ・実施内容など）

別紙 しらやま自治振興計画体系表の『地区の基本方針』のとおり

7. 事業実施計画

- (1) 白山地区地域自治振興計画体系表（2022年度から2024年度）
- (2) 白山地区自治振興会年度別個別事業（各年度作成）

しらやま自治振興計画体系表(4~6)

地区のキャッチフレーズ

【水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま】

担当部	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための事業	実施年度			
				4	5	6	
ふるさとふれあい部	地区民が積極的に参加したくなるような事業を企画し、多文化共生を推進するとともに、地区内外交流を促進する。	地区内外交流の促進	しらやま夏まつり	○	○	○	
			白山地区総合文化祭	○	○	○	
			太陽の広場桜まつり	○	○	○	
			さぎ草展	○	○	○	
			金華山収穫祭	○	○	○	
			しらやま冬ものがたり	○	○	○	
		地区の歴史文化を継承	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承	○	○	○	
		しらやま語り部の育成	○	○	○		
自然環境部	希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生しながら、多様な人々が参加、定住し、活躍したくなるような地区を目指す。	継続的な自然環境の保全	環境パトロール	○	○	○	
			外来種駆除活動	○	○	○	
			河川環境美化活動	○	○	○	
			里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)	○	○	○	
				コウノトリ飼育事業	○	○	○
		自然体験を通じた自然との共生	生き物調査・自然体験・環境学習	○	○	○	
		生活環境美化の推進	白山公民館周辺清掃	○	○	○	
		住民参加花壇づくり(さぎ草公園・各町内)	○	○	○		
		地域花いっぱい運動	○	○	○		
福祉健康部	健康づくりを促進し、住民が健康で心豊かに暮らしていける地区を目指す。	学習と体験を通じた健康増進	健康ウォーク	○	○	○	
			健康まつり	○	○	○	
			健康21学習(気軽にできる健康への取り組み)	○	○	○	
			生活習慣病予防食の普及啓発	○	○	○	
			介護予防教室	○	○	○	
		高齢者が活躍する地域の創生	敬老会	○	○	○	
			いきいきサロン支援事業	○	○	○	
			配食サービス(年5回)	○	○	○	
			友愛訪問、施設訪問活動	○	○	○	
			福祉推進員対策事業	○			
			生活支援推進事業	○	○	○	
		地区住民の体力増進	はつらつ教室	○	○	○	
			災害時要支援者対応(名簿更新 他)	○	○	○	
			地区体育祭、体協だより発行	○	○	○	
			各種競技の普及促進	○	○	○	
		市民大会・各種大会選手育成	○	○	○		
しらやまっ子育成部	子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る。	青少年の健全育成	白山っ子広場(子ども会活動支援)	○	○	○	
			合宿通学	○	○	○	
			タイムカプセル(小学校、20歳、31歳)	○	○	○	
			スポーツ少年団活動支援	○	○	○	
			一行詩(中学校)	○	○	○	
		児童福祉の充実	卒業記念品贈呈(こども園・小学校・中学校)	○	○	○	
			地区間交流活動(ようこそ白山)	○	○	○	
			子育て広場(未就学児親子対象)	○	○	○	
			学童クラブ支援	○	○	○	
			未就園児親子活動、子ども教室活動	○	○	○	
青年活動の推進	新成人のつどい(はたちの旅立ち)、青年グループ活動支援	○	○	○			
安全防災部	地区の実情に即した交通安全・防災・防犯・防火体制を確立し、自助共助の精神を重んじ、安全安心地区を目指す。	交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	交通安全推進活動・イベント時交通整理	○	○	○	
			防災訓練、防災機器管理	○	○	○	
			防犯看板維持点検	○	○	○	
			地区内防犯パトロール	○	○	○	
			子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動	○	○	○	
			防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)	○	○	○	
			町内別避難者マップ作成と更新	○	○	○	
広報部	情報をわかりやすく提供するとともに、SNS等を活用し、地区内外に活動情報等を発信し、「しらやま」を広く宣伝する。	効率的な地域情報の発信	地区広報誌「山千飯の里しらやま」発行	○	○	○	
			SATOYAMAスタジオ・情報発信	○	○	○	
事務局	水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやまを創る。	効率的な地区内外との連絡調整	自治振興会運営	○	○	○	
		しらやまPR	しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、地区看板他	○	○	○	

(2) 令和5年度事業計画・予算

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
繰越金	754,512	1,093,453	1,093,453	-338,941	前年度繰越金
市交付金	4,287,000	4,254,000	4,765,000	33,000	基礎事業1,916千円（一般防犯灯電気料交付金額123千円、 狭隘道路除雪交付金額67千円、社会教育講座事業139千円含む） 協働事業 2,371千円 特別事業0千円
	206,000	206,000	206,000	0	河川環境づくり交付金
	66,000	215,000	215,000	-149,000	越前市福祉推進員対策事業：社会福祉協議会
	60,000	60,000	60,000	0	青少年健全育成
市委託金	200,000	200,000	24,000	0	市合宿通学事業委託料
	720,000	720,000	720,000	0	生活支援推進事業（60千円×12ヶ月）
地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	2,000,000	0	
地域福祉活動協力金	150,000	150,000	154,000	0	各町内より
事業収入	240,000	240,000	41,000	0	夏まつり売上、事業参加費
雑収入	50,000	50,000	410,000	0	貯金利息、コピー代、寄付
合計	9,233,512	9,688,453	9,688,453	-454,941	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
事務局					
一般防犯灯電気料金補助	100,000	100,000	100,000	0	一般防犯灯電気料交付金
狭隘道路除雪事業	67,000	67,000	580,000	0	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	450,000	300,000	0	セミハード事業（3町内）・LED防犯灯設置（新規）
事務局運営事業	1,100,000	1,100,000	1,584,000	0	会議費・役務費・消耗品費・備品費・リース料・印刷製本費・ 保険料・負担金 他
しらやまPR事業	500,000	500,000	967,000	0	しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、 地区内案内看板設置他
小計	2,217,000	2,217,000	3,531,000	0	
基礎事業合計	2,217,000	2,217,000	3,531,000	0	

【協働事業】

単位:円

事業名	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
ふるさとふれあい部					
地区内外交流の促進	700,000	700,000	0	0	しらやま夏まつり
	400,000	300,000	347,000	100,000	白山地区総合文化祭
	20,000	0	350,000	20,000	太陽の広場桜まつり
	150,000	50,000	146,000	100,000	さぎ草展
	350,000	350,000	0	0	金華山収穫祭
	50,000	50,000	84,000	0	しらやま冬ものがたり
地区の歴史文化を継承	30,000	30,000	20,000	0	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
	10,000	10,000	0		しらやま語り部の育成
小計	1,710,000	1,490,000	947,000	220,000	
自然環境部					
継続的な自然環境の保全	10,000	10,000	9,000	0	環境パトロール
	10,000	10,000	0	0	外来種駆除活動
	350,000	300,000	266,000	50,000	里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、 解重ヶ清水、勝蓮花の滝)
	20,000	20,000	20,000	0	河川環境美化活動
	0	0	0	0	コウノトリ飼育事業(県受託事業)
自然体験を通じた自然との共生	80,000	80,000	3,000	0	生き物調査・自然体験・環境学習
生活環境美化の推進	100,000	71,000	98,000	29,000	白山公民館周辺清掃
	80,000	80,000	65,000	0	住民参加花壇づくり(さぎ草公園・各町内)
	35,000	35,000	25,000	0	地域花いっぱい運動
小計	685,000	606,000	486,000	79,000	
福祉健康部					
学習と体験を通じた健康増進	80,000	15,000	18,000	65,000	健康ウォーク
	70,000	70,000	58,000	0	健康まつり
	30,000	30,000	23,000	0	健康21学習(気軽にできる健康への取組み)
	20,000	20,000	9,000	0	生活習慣病予防食の普及啓発
	50,000	50,000	43,000	0	介護予防教室
高齢者が活躍する地域の創生	350,000	380,000	181,000	-30,000	敬老会
	40,000	40,000	40,000	0	いきいきサロン支援事業
	120,000	90,000	118,000	30,000	配食サービス(年5回)
	30,000	30,000	29,000	0	友愛訪問、施設慰問活動
	175,000	132,000	175,000	43,000	福祉推進員対策事業
	720,000	720,000	738,000	0	生活支援推進事業
	20,000	20,000	20,000	0	はつらつ教室
20,000	10,000	20,000	10,000	災害時要支援者対応(各名簿更新 他)	
地区住民の体力増進	500,000	300,000	312,000	200,000	地区体育祭、スポ協たより発行
	100,000	400,000	47,000	-300,000	各種競技の普及促進
	100,000	90,000	195,000	10,000	市民体育大会・各種大会選手育成
小計	2,425,000	2,397,000	2,026,000	28,000	
しらやまっこ育成部					
青少年の健全育成	50,000	50,000	27,000	0	白山っこ広場(子ども会活動支援)
	200,000	200,000	29,000	0	合宿通学
	45,000	45,000	42,000	0	タイムカプセル(小学校、20歳、30歳)
	20,000	20,000	27,000	0	スポーツ少年団活動支援
	10,000	10,000	0	0	一行詩(中学校)
	50,000	60,000	43,000	-10,000	卒業記念品贈呈(こども園、小学校、中学校)
	10,000	50,000	0	-40,000	地区間交流活動「ようこそ白山」
児童福祉の充実	10,000	10,000	0	0	子育て広場(未就学児親子対象)
	150,000	150,000	352,000	0	学童クラブ支援
	50,000	80,000	28,000	-30,000	未就園児親子活動、子ども教室活動
	100,000	0	97,000	100,000	子ども夕涼み会
青年活動の推進	150,000	150,000	126,000	0	新成人のつどい(はたちの旅立ち)、青年グループ活動支援
小計	845,000	825,000	771,000	20,000	

事業名	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
安全防災部					
交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	70,000	70,000	45,000	0	交通安全推進活動・イベント時交通整理
	150,000	150,000	127,000	0	防災訓練、防災機器管理
	50,000	50,000	0	0	防犯看板維持点検
	150,000	150,000	148,000	0	地区内/パトロール
	60,000	60,000	62,000	0	子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
	20,000	20,000	0	0	防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)
	20,000	10,000	11,000	10,000	町内別避難者マップ作成と更新
小計	520,000	510,000	393,000	0	
広報部					
効率的な地域情報の発信	450,000	450,000	396,000	0	地区広報紙「山干飯の里しらやま」発行
	140,000	140,000	133,000	0	HP管理(更新作業)
	230,000	230,000	298,000	0	SATOYAMAスタジオ・情報発信
小計	820,000	820,000	827,000	0	
協働事業合計	7,005,000	6,648,000	5,450,000	347,000	

【特別事業】

単位:円

事業名	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	
特別事業合計	0	0	0	0	

全会計集計の部

【収入合計】

単位:円

項目	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	比較	
前年度繰越金 ②	754,512	1,093,453	1,093,453	-338,941	
市交付金	4,619,000	4,735,000	5,246,000	-116,000	
自己財源	地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	2,000,000	0
	地域福祉活動協力金	150,000	150,000	154,000	0
	事業収入	240,000	240,000	41,000	0
	雑収入	50,000	50,000	410,000	0
	小計 ③	2,940,000	2,940,000	2,605,000	0
市委託金	920,000	920,000	744,000	0	
合計 ①	9,233,512	9,688,453	9,688,453	-454,941	

【支出合計】

事業集計	2023年度予算額	2022年度予算額	3月補正予算額	比較
基礎事業	2,217,000	2,217,000	3,531,000	0
協働事業	7,005,000	6,648,000	5,450,000	357,000
特別事業	0	0	0	0
合計	9,222,000	8,865,000	8,981,000	357,000
予備費	11,512	823,453	707,453	-811,941
総合計	9,233,512	9,688,453	9,688,453	-454,941

自己財源率

34.67% 自己財源比率は20%以上

$$\textcircled{3} / (\textcircled{1} - \textcircled{2}) \times 100$$

しらやま振興会会則

(名称)

第1条 本会は、しらやま振興会（以下「本会」という。）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を白山公民館内に置く。
この事務所に事務局員を会長の指名により置くことができる。

(目的)

第3条 本会は、白山地区（以下「地区」という。）住民の相互信頼と協働により、あふれる自然を活かした明るく・住み良いまちづくりを推進する。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 振興計画の策定と推進に関する事業
- (2) 地域の振興と発展に寄与する事業
- (3) 地区内外の交流推進に関する事業
- (4) 自然環境保全に関する事業
- (5) 社会福祉推進に関する事業
- (6) 健康増進、スポーツ振興に関する事業
- (7) 文化、歴史に関する推進事業
- (8) 青少年健全育成に関する事業
- (9) 安全、防犯、防災に関する推進事業
- (10) 各事業の広報に関する事業
- (11) 社会教育講座に関する事業
- (12) その他、目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 本会の会員は、地区住民及び本会の目的に賛同する地区内外の個人・各種団体および事業所とする。

2 本会は、年齢、性別、社会的地位を問わず誰もが自由に参加できる。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

会 長	1名
副会長	若干名
専門部長	6名
専門部副部長	6名
事務局長	1名
副事務局長	2名
事務局次長（専門部会事務局）	6名
会計責任者	1名
専門部会計	6名
参 与	1名
監 事	2名

(役員を選出)

第7条 役員を選出は、男女同数を基本に、次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長、事務局長、副事務局長、会計責任者、監事は、会員の中から運営委員会において選出し、総会の承認を受ける。
- (2) 会長は、複数の副会長の会長代理順位を定め、運営委員会の承認を得る。
- (3) 専門部長、副部長、事務局次長、各部会計は、専門部毎に互選し、総会の承認を受ける。

(4) 事務局次長は専門部事務局をもってあてるものとする。

(5) 参与は、地区公民館長をもってあてる。

(役員の責務)

第8条 役員の責務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。

(2) 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときはその職務を代行する。

(3) 事務局長、副事務局長、会計責任者、部会会計、専門部会計は、庶務会計の事務処理にあたる。

(4) 専門部長、副部長は専門部を代表し、専門部を統括する。

(5) 事務局次長は専門部の事務処理にあたる。

(6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。

(7) 参与は、事業実施・計画策定に関する相談及び社会教育講座事業の指導監督を行う。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。役員の中で欠員が生じたときには、補欠役員の補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残存期間とする。

(会議)

第10条 本会の会議は、総会、運営委員会、専門部会とする。

(総会)

第11条 総会は、各集落（別表1）、区長会、各種団体、事業所並びに公募による振興委員をもって構成する最高の議決機関であってこの会則に定める事項のほか、この会の目的を達成するために必要な重要事項を決議する。

2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めたとき、または振興委員の3分の1以上の要求があったとき、会長の招集により開催する。

4 総会は、委任状を認め、振興委員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者及び委任状を含めた過半数で議決する。賛否同数の場合は、議長が決するものとする。

5 総会は、次の事項を審議する。

1 地域振興計画

2 会則の改正

3 事業計画及び予算

4 その他運営委員会で必要と認めた事項

6 総会には、次の役員をおく

議長1名 書記1名 議事録署名人2名

7 議長は、出席委員の中から会長が指名し、出席委員の承認により選出する。

8 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席委員の中から選出する。

9 議長は、総会の議事進行を行う。

10 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管する。

(振興委員)

第12条 振興委員は区長会、各集落、各種団体、事業所、公募より次のとおり選出し、本会に届出、各専門部に所属する。なお任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- (1) 各集落の振興委員は別表1のとおりとする。
- (2) 各種団体の振興委員は2名以内（原則男女同数）とする。
- (3) 公募による振興委員は定数なしとする。
- (4) 各事業所の振興委員は各1名とする。

(運営委員会)

第13条 運営委員会は、会長、副会長、各専門部長、各専門副部長、事務局長、副事務局長、会計責任者、事務局次長、各専門部会計及び参与をもって構成し、会長が召集し次の事項を審議し、事業を実行する。監事は必要に応じ運営委員会に出席して意見を述べることができる。

- ①本会運営の基本事項
- ②地域振興計画
- ③総会に付議する事項
- ④緊急を要する重要事項
- 5 その他必要な事項

(専門部会)

第14条 専門部会は、区長会、各集落（別紙1）、各種団体、公募及び事業所より選出された振興委員をもって構成し、部員の互選により部長1名、副部長1名、事務局1名、会計1名を選出する（男女同数を基本とする）。

- 2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。
- 3 専門部会は、次の部とし、その主たる事業は次のとおりとする。

- 1 ふるさとふれあい部
地区内の交流推進に関する事業
文化、歴史に関する推進事業
- 2 自然環境部
自然環境保全に関する事業
- 3 福祉健康部
社会福祉推進、健康増進、スポーツ振興に関する事業
- 4 しらやまっこ育成部
青少年の健全育成に関する事業
- 5 安全防災部
安全、防犯、防災に関する事業
- 6 広報部
広報等に関する事業
広く地区民等から意見を聞く事業

- 4 専門部の事務、会計は各部が本会の事務局と連携を図り行うものとする。

(会計)

第15条 本会の経費は、交付金、助成金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

- 2 本会の経費は、総会で議決された予算の範囲内において、運営委員会の承認により、用途の変更及び流用をすることができる。
- 3 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 4 既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、運営委員会の承認により、補正予算の調整をするものとする。

(情報等の公開広報)

第16条 本会の会議等は、公開を原則とし、事業計画、予算決算についても、地区住民に広く周知するものとする。

- 2 会員はいつでも本会の会計・帳簿及び議事録等の閲覧を申請することができる。

- 3 前項の規定による閲覧申請があった場合は、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

(顧問)

第17条 本会に顧問を置くことができる。顧問は運営委員会において選出し、会長が委嘱する。委嘱期間は1年とする。

(その他)

第18条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

- 2 この会則を補完し運営を円滑にするために、細則を運営委員会に諮り別に定めることができる。
- 3 区長は各集落において区長が行う業務、行政協力業務、その他必要業務を行うものとする。
- 4 区長会は行政協力協定の締結に関する事項を会長に一任する。

附則

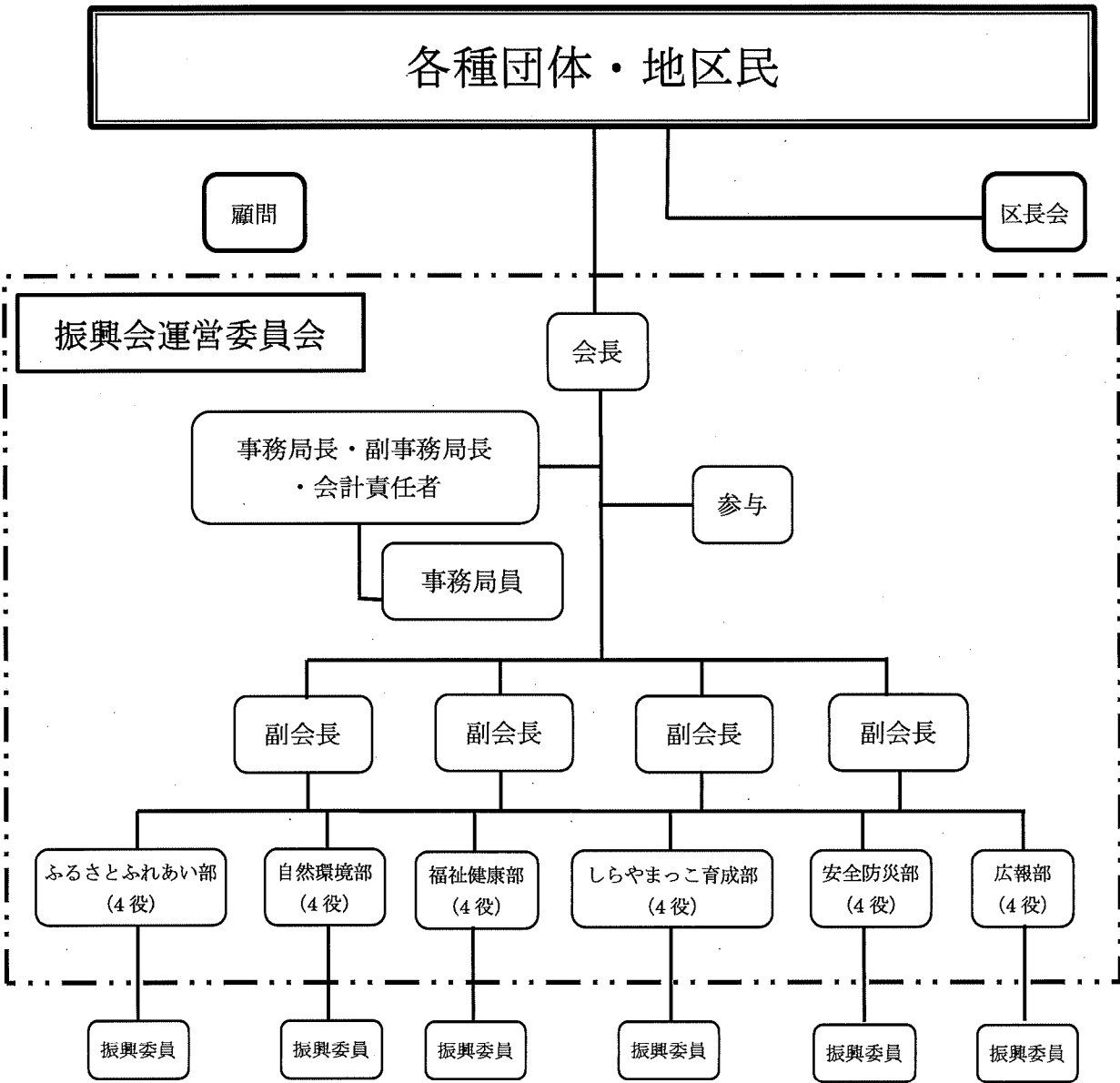
- 1 この会則は、平成16年 2月28日より施行する。
- 2 この会則の規定にかかわらず、役員、振興委員の任期等は平成16年度から適用とする。
- 3 平成15年度の会計年度はこの会則の実施の施行する日から、平成16年3月31日までとする。
- 4 平成16年4月29日に一部会則の改正（第6条・第7条・第8条・第14条）
- 5 平成18年4月22日に一部会則の改正（第6条・第7条・第8条・第14条）
- 6 平成20年4月19日に一部会則の改正（第4条・第6条・第14条）
- 7 平成21年4月18日に一部会則の改正（第6条・第7条）
- 8 平成22年4月17日に一部会則の改正（第6条・第14条）
- 9 平成24年4月21日に一部会則の改正（第4条・第6条・第7条・第8条・第12条・第14条）
- 10 平成25年4月20日に一部会則の改正（第17条）
- 11 平成26年4月19日に一部会則の改正（第6条・第14条）
- 12 平成27年4月25日に一部会則の改正（第6条・第12条・第14条）
- 13 平成28年4月23日に一部会則の改正（第6条・第14条・第15条・18条）
- 14 令和4年4月22日に一部会則の改正（第6条・第8条・第14条）

別表 1

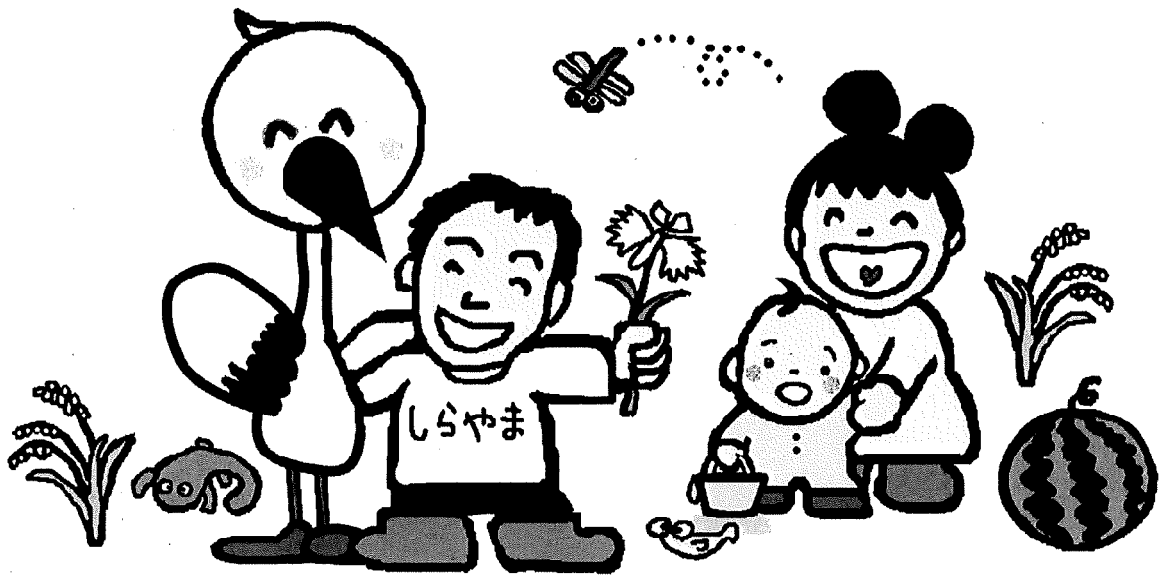
各集落振興委員数（区長以外）

世帯数	振興委員数	備考
10戸未満	2名以内	2名の場合は男女各1名
10戸以上～40戸未満	2名（男女各1名）	
40戸以上～80戸未満	4名（男女各2名）	
80戸以上	6名（男女各3名）	

組織図 (R5～)



- 各種団体名列 二十一団体
- 越前市防犯隊白山支隊
 - 交通安全協会白山分会
 - 消防団白山分団
 - 白山バドミントンスポーツ少年団
 - 白山子供会育成協議会
 - 第5中学校PTA
 - 白山小学校PTA
 - 安養寺こども園保護者会
 - 白山地区スポーツ協会
 - 老人クラブ連合会
 - 地域福祉支援協議会
 - サポートしらやま
 - 運動普及推進員会
 - 白山地区食生活改善推進委員会
 - 越前市赤十字奉仕団白山分会
 - エコグリーンツーリズム水の里しらやま
 - 水辺と生き物を守る農家と市民の会
 - 金華山林業振興組合
 - 安養寺さぎ草王国
 - 壮年グループ連絡協議会
 - 越前市商工会白山支部



しらやま振興会